

2022年1月4日

chiica（チーカ）とATM提携を開始 ～株式会社トラストバンク提供の地域通貨プラットフォームと提携～

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：舟竹 泰昭、以下 セブン銀行）は、株式会社トラストバンク（本社：東京都渋谷区、代表取締役：川村 憲一、以下 トラストバンク）が運営する地域通貨プラットフォーム「chiica（チーカ）」と2022年1月4日（火）よりATM提携を開始しました。



「chiica（チーカ）」は、各自治体が地域通貨を発行することができる地域通貨プラットフォームで、既に約30自治体で導入されています。各自治体が「chiica（チーカ）」上で発行した地域通貨にチャージされた金額の範囲内で、対象店舗で決済等に利用することができます。

第一弾として、「chiica（チーカ）」を導入している宮崎県川南町の電子地域通貨「トロン通貨」とのATM提携を本日より開始し、全国のセブン銀行ATMで原則24時間365日、現金チャージが可能になります*。今後も現金チャージ可能な通貨を順次拡大していく予定です。

セブン銀行は、お客様の「あったらいいな」にお応えし、あらゆる人にもっと便利な、新たな日常の創造に努めてまいります。

1. サービス開始時期：2022年1月4日（火）

2. サービス内容、ご利用可能時間及びご利用手数料

サービス内容 ^{（注1）}	ご利用可能時間 ^{（注2）}	ご利用手数料
チャージ（入金）	終日	無料

〔注1〕チャージ金額は1,000円単位です。チャージ上限は各地域通貨によって異なりますのでアプリ内でご確認ください。

〔注2〕セブン銀行ATMが設置されている施設の営業時間外はご利用いただけません。

* 「トロン通貨」は、2022年1月4日現在、スマホアプリでのみセブン銀行ATMでのチャージが可能です。

■chiica（チーカ）とは

2019年5月にトラストバンクが提供を開始した、自治体向けの電子地域通貨を全国展開するプラットフォームサービス。電子地域通貨の発行・管理ができ、専用アプリを利用したQRコード型と、スマートフォンが苦手な方でも利用できるカード型の2種類のタイプがある。複数種類のコインを同時期に発行することができ、コイン単位で有効期限や加盟店を限定するなど、自治体の様々な事業を自由に設計し地域通貨に統合することができる仕組みが特徴。地域内での経済循環を促し、地域経済を活性化することができる。「ネギー」（埼玉県深谷市）を皮切りに「サンセットコイン」（静岡県西伊豆町）、「あま咲きコイン」（兵庫県尼崎市）、「tengoo」（群馬県沼田市）など26団体が稼働中で電子商品券事業や域内経済支援事業など多数実施し自治体主導で地域通貨の土台作りを進めている。

「chiica（チーカ）」専用サイト：<https://chiica.jp/> ※QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。

■株式会社トラストバンクについて

2012年4月設立。2012年9月、ふるさと納税総合サイト『ふるさとチョイス』（<https://www.furusato-tax.jp/>）を開設。同サイトは、約2億の月間PV数（2020年12月）、契約自治体約1,600自治体（2021年6月）、お礼の品登録数37万点超（2021年6月）を有する国内最大※のふるさと納税総合サイトに成長。2013年9月、ふるさと納税の制度を活用したプロジェクト型課題解決支援「ガバメントクラウドファンディング®」をスタート。2014年9月、「ふるさとチョイス災害支援」の仕組みを立ち上げ、全国の自治体に無償でプラットフォームを提供。

※契約自治体数 No. 1（2021年7月時点自社調べ）、お礼の品掲載数 No. 1（2020年9月JMRO調べ）

＜セブン銀行ATMでのチャージ方法＞

1 STEP



カードを入れたら取引がはじまります

「スマートフォンでの取引」を選択

2 STEP



お取引会社のスマホアプリでQRコードを読み取り「次へ」を押してください

ATM画面に表示されたQRコードを「chiica」のアプリから読み取り

3 STEP



企業番号を押して確認を押してください

スマホに表示された企業番号を入力

4 STEP



紙幣を入れてください

紙幣読み取り お手続き完了

入金金額 1,000円

ご入金したい金額分の紙幣をATMへ投入

5 STEP



取引金額	1,000円
お礼金額	1,000円
お釣り	0円
手数料	0円
合計金額	4,000円

入金完了画面



チャージ完了

以上